

不審なメールにご注意を！

最近、不審なメールに添付されたファイルや本文中のURLを開いたことにより、情報の窃取を目的としたウイルスに感染するなどといった被害が続発しています。

この種のウイルスに感染した場合、知らない間に、個人情報等の大切な情報が抜き取られ続けてしまうといったことになりかねないほか、ご自分のパソコン等が他の人をウイルスに感染させるための踏み台として悪用されてしまうこともあります。

大切な情報を保護するため、次の対策を講じるようにして下さい。

1. 不審な点があるメールは絶対に開かない

添付ファイルや本文中のURLを開かせることにより、ウイルスに感染させるものが多くなっています。

見覚えのないメールアドレスからのメールや、差出人メールアドレスと署名欄のメールアドレスが異なるメール等、不審なメールは絶対に開かずに削除することが、対策の第一歩です。

2. ウイルス対策ソフトを導入し、常に最新の状態にする

感染する可能性のあるウイルスの中には、ウイルス対策ソフトにより検知・駆除できるものもあります。ウイルス対策ソフトを導入するだけでなく、速やかに最新の状態にアップデートするようにして下さい。

3. 各種ソフトウェアを常に最新の状態にする

添付されるウイルスのファイルの形式によっては、それを開く際に使用するアプリケーションのぜい弱性が悪用される場合があります。オペレーティングシステムやアプリケーションを速やかに最新の状態にアップデートするようにして下さい。